

地方公共団体の経営・財務マネジメント強化事業

(公営企業関係)

○登録者情報

アドバイザーNo. 38

浅見 正和 (あさみ まさかず)

所在地 群馬県

組織名・所属 役職 群馬県環境森林部廃棄物リサイクル課
(元 公営電気経営者会議 事務局長)

連絡先 (TEL) 090-3591-6704
(メールアドレス) asami-masakazu@pref.gunma.lg.jp

略歴

群馬県企業局において、長年水力発電のほか風力発電・太陽光発電等の再生可能エネルギー導入促進に尽力してきた。

更に公営企業の経営効率化のため発電所の一局集中監視制御化にも取り組み全国のモデルケースとなった。

H26年度からは公営電気事業経営者会議事務局長として5年間FIT制度を活用した再生可能エネルギー導入促進と

電力自由化に対応した各事業者への経営戦略策定への支援を行った。

○主な取組内容・実績

・H26年度に北海道企業局電気事業在り方検討会において電力自由化に対応した経営戦略の策定に携わった。

・H26年度・H27年度に山口県企業局電気事業の電力自由化に対応した経営戦略のアドバイスを行った。

・H27年度京都府電気事業の電力自由化に対応した経営戦略のアドバイスを行った。

・H28年度富山県電気事業の電力自由化に対応した経営戦略のアドバイスを行った。

・H29年度～H31年度鳥取県電気事業における電気事業初のPFIコンセッション事業化の取組に対するアドバイスを行った。

- ・ H30 年度岡山県企業局経営計画策定のアドバイスをを行った。
- ・ H30・H31 年度長野県電気事業の新規開発地点の選定及びリプレース事業の選定に係るアドバイスをを行った。

○その他

CO2 削減が喫緊の課題であり、純国産エネルギーで且つ安定した電力が見込まれる水力発電を始めとした再生可能エネルギーの重要性は一段と増している。

安定した経営は持続可能なエネルギー供給に欠かせないものとなっておることから、経営戦略に対するアドバイスが可能です。

地域エネルギーは災害時の電力供給に寄与できることから、地方公共団体のみならず関連団体への導入促進へのアドバイスが可能です。